

第29回全国報徳サミット桜川市大会 会場写真

令和6年11月16日(土)9:30~12:30 会場：大和ふれあいセンター [シトラス]

会場前

報徳サミット桜川市大会は、大和ふれあいセンター [シトラス] で開催されました。



会場入口

関係自治体のPRコーナーの設置や会場外で物産が販売されていました。



オープニングイベント

オープニングイベントは、加波山囃子保存会による和太鼓演奏で始まりました。



第29回全国報徳サミット桜川市大会 会場写真

令和6年11月16日(土)9:30~12:30 会場：大和ふれあいセンター [シトラス]

サミット開会式

来賓をはじめ、桜川市長ほか参加自治体の首長が壇上にあがり、サミットが開会しました。



小学生による学習発表

桜川市立大國小学校5年生児童による学習発表(寸劇)、夢さくら交流会(市内の中学校・義務教育学校後期課程の生徒会組織)による報徳思想をテーマとした取組発表がありました。



基調講演

平塚市博物館学芸員である早田旅人氏による基調講演「報徳仕法における公共性と再分配ー常州真壁郡青木村仕法を中心にー」



第29回全国報徳サミット桜川市大会 会場写真

令和6年11月16日(土)9:30~12:30 会場：大和ふれあいセンター [シトラス]

パネルディスカッション

桜川市長がコーディネーターを務め、参加首長6名が順番に「時代を超えて息づく報徳仕法によるまちづくり」というテーマのもとまちづくりに関する取組が紹介されました。

秦野市長からは、本市の功労者「安居院庄七」と「草山貞胤」にスポットを当てた事業の紹介をはじめ、「多くの市民が時代を超えて息づく報徳仕法を学び、心を合わせて協力しあえるようなひとづくりと持続可能な暮らしの実現につながる住みよいまちづくりに報徳の教えを生かしていく」ことが話されました。



大会宣言決議

桜川市教育委員会教育長による大会宣言の決議の後、桜川市長から、秦野市長に二宮尊徳像が引き渡され、次回開催地の引継を受けました。

